

この度の東日本大震災で被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。

今年度第6号のメールマガジンをお届けします。受験を控えた中学生へ県立高等学校の魅力ある取組など有意義な情報をお伝えしますので、御活用ください。

なお、県立高等学校についての情報は、以下のホームページを御覧ください。

県立学校「公立高校ホームページ」

⇒ <http://www.pref.miyagi.jp/kyouiku/school/koukou.htm>

## ■ もくじ ■

### 1 高校の特色ある取組

- (1) 白石高等学校  
＜2年次が職場訪問を実施しました＞
- (2) 白石工業高等学校  
＜建築科のコンペ指導について＞
- (3) 仙台二華高等学校  
＜アメリカデラウェア州ミドルタウン高校との姉妹校交流がいよいよ始まります＞
- (4) 鹿島台商業高等学校  
＜特色あるキャリア教育推進校，勤労観・職業観を深めさせる「就業体験学習」＞
- (5) 佐沼高等学校  
＜貫け，文武両道。夢実現は佐高から。生徒みんな夢咲こう！＞
- (6) 石巻工業高等学校  
＜光触媒の技術で石巻の環境浄化を！＞
- (7) 石巻商業高等学校  
＜「目指せ！日本一の志を！！」をモットーに＞

### 2 学校紹介スペシャル

- (1) 仙台東高等学校  
＜東高校は生まれ変わります！！＞
- (2) 中新田高等学校  
＜勉学と行事・部活動で高校生活を思いっきり充実させよう！！＞

### 3 コラム

- (1) 水産高等学校 教諭 平居 高志  
＜海での実習が再開されました！＞

---

■ 1 高校の特色ある取組 ■

---

宮城県の高등학교の特色ある取組についての情報を紹介するコーナーです。

□ 白石高等学校  
| < 2年次が職場訪問を実施しました >

---

9月15日（木）に2年次（看護科を含む）の生徒が一斉に職場訪問を行いました。これは「総合的な学習の時間」として今年度初めて実施した企画で、社会のさまざまな現場を訪問し、実際に働いている人にインタビューなどをする活動です。

質問や見学をとおして将来の夢を具体的・現実的なものとするとともに、これらの活動をとおして自分の生活全般を見直し、自分に不足しているものや必要なものを発見して、自主的に身につけさせることを意図しています。

事前指導として、生徒全員に自分が将来就きたいと希望する職種の企業訪問を自ら企画させ、電話をかけて訪問の予約をさせました。当日は、生徒は各々のスケジュールに従って職場を訪問し、用意した質問をしてきました。仙台市まで足を伸ばした生徒も少なくありません。そして10月5日（水）には、学級ごとに報告会が開かれ、全員がクラスメートの前で自分の活動を報告しました。その堂々とした報告を聞いて、どの生徒も一回り大きくなって帰ってきたように感じました。

→< ホームページはこちら > <http://www.hakko.myswan.ne.jp/>

□ 白石工業高等学校  
| < 建築科のコンペ指導について >

---

本校建築科では、大学・協会などが主催する高校生を対象としたコンペに多くの生徒が挑戦し、作品を提出しています。コンペとは、コンペティション

（competition）の略で、設計競技会、すなわち課題による設計作品の公募を意味します。コンペに取り組む目的は、自分のアイデアを図面や模型・パース（建物の室内・外観を絵で描いたもの）で表現し、相手にその考えを伝える訓練をとおして、建築に関する総合力を身につけ、建築の楽しさを生徒に知ってもらうことです。また、コンペには全国から優秀な作品が寄せられ、その中で、自分の作品を評価してもらえる貴重な場でもあります。

今年度は工学院大学建築学部主催の「未来の暮らし」をテーマにしたコンペで、建築科2年 石川江里菜の「家族を守る卵の家」が審査員特別賞を受賞しています。

< 第49回技能五輪全国大会「旋盤」職種選手選考会に参加して >

今回、平成23年9月4日に滋賀県立高等技術専門校にて第49回技能五輪全国大会「旋盤」職種選手選考会が開催されました。青年技能者の技能レベルを競う大会で、職業訓練の振興と技能者の交流、技能尊重の気運の醸成を目的として、1950年から開催されています。

その大会に本校から3名の生徒が県予選を突破し参加することが出来ました。参加が決定してからは、機械科のチームものづくりのメンバーが一丸となって3名をサポートしました。学校では朝早くから夜遅くまで機械工場は旋盤の音が鳴りやみませんでした。社会人と対等に戦うために、時には厳しく、時には助け合い叱咤激

励しながらサポーターを含めた10名は大きく成長しました。当日は会場の雰囲気、他校の気迫などに圧倒される部分は多く、練習通りに動けないメンバーたちでした。しかし、お互いがフォローしあうことで無事競技がスタートしました。選手以外の7名は選手3名のために、選手3名は万全の環境を整えてくれた7名のために最善を尽くしたと思います。結果としては3名中1名が時間内に課題を提出することが出来ました。今回の参加によって、また一歩階段を登ったのではないかと思います。今の自分たちのレベルと全国大会に出場する学校のレベルの違いはもとより、これから自分たちがどのような力を付け、成長していかなければならないのか、大会に参加することで大きな財産（糧）を得たようです。

→<ホームページはこちら> <http://shiroishi-kougyou.myswan.ne.jp/>

#### □ 仙台二華高等学校

| <アメリカデラウェア州ミドルタウン高校との姉妹校交流が  
| いよいよ始まります>

豊かな心と高い知性を持ち、21世紀の世界を舞台に活躍をすることができる人材の育成を目標に、本校はユネスコ・スクールの指定を受け、「地球環境」をテーマとして、学び・考え・行動できる力の養成に取り組んでいます。具体的には、2つの大きな取り組みを展開しており、その一つがIS（インターナショナル・スタディ）とSR（サイエンティフィック・リサーチ）になります。人類が抱える世界規模の問題に対して、自分がどう関わっていくことができるのかを問い、身近な自然や社会、そして人間を探究し、学び、考えることから始めます。

そしてもう一つの取り組みが、今年度から本格的にスタートする、アメリカデラウェア州ミドルタウン高校との姉妹校交流です。3月の東日本大震災を気づかった姉妹校の仲間からの温かい励ましのメッセージに元気をもらい、生徒会が中心となった交流活動が行われています。そして平成24年3月には、本校高校1、2年生20人が渡米し、ホームステイをしながらミドルタウン高校の授業に参加します。また、デラウェア州内の大学訪問や講演会等への参加も予定しています。現在は3月に向けての事前研修や準備に着々と取り組んでいるところです。この相互交流では、平成24年6月に、ミドルタウンの生徒達を本校に迎えます。

ますます充実した仙台二華の詳しい取組については、ホームページにも掲載されておりますのでご覧ください。

→<ホームページはこちら> <http://www.nika.myswan.ne.jp/>

#### □ 鹿島台商業高等学校

| <特色あるキャリア教育推進校、勤労観・職業観を深めさせる  
| 「就業体験学習」>

本校は、大崎地域で唯一の商業高等学校です。平成19年度より県教委から「個性かがやく高校づくり」及び平成22年度より「魅力ある県立高校づくり支援事業」の研究指定を受け、キャリア教育の推進に力を入れています。

その特色の一つとして、2年生全員が3日間、生徒一人ひとりが希望する実際の職場で「就業体験学習」に取り組むことが挙げられます。このことによって、勤労観、職業観を深めさせ、将来の進路選択に役立てるとともに、人としての在り方・生き方を考えさせることなどの目標を持って実施しています。就業体験先は、販売・サービス・生産技能・幼稚園・保育所・図書館・介護・看護・医療事務・自動車

整備など本当に様々です。事前および事後指導も充実しており、外部の専門家からも御指導をいただきながら、人間性豊かな社会人としてのマナーやモラルを身に付けさせたいと考えています。現在の3年生や卒業生からは、この「就業体験学習」の経験が、多くの場面で生かされているとの声をよく聞きます。これからも、より良いキャリア教育推進に向け、創意工夫をしていきます。

本校の特色のある取り組みについての詳細は、ホームページをご覧ください。

→<ホームページはこちら> <http://www.kasimadai-ch.myswan.ne.jp>

## □ 佐沼高等学校

| <貫け、文武両道。夢実現は佐高から。生徒みんな夢咲こう！>

佐沼高校は、「文武両道」の校是のもと、一人ひとりの生徒がそれぞれの進路目標に向かってひたむきに学習や部活動等に励んでいます。昨年度の国公立大学合格者は56名。インターハイや全国総合文化祭に数多くの生徒が出場しました。

### 【文武両道の取り組み① 学習面】

佐沼高校では、平成20年度から、毎日45分×7時間の授業を行っています。どんな進路を希望するとしても重要になる英語・数学・国語の各教科には特に力を入れています。この3教科では、授業時間数を通常より増やしているだけでなく、少人数や習熟度別編成による授業も行っているため、密度の濃い学習ができます。

また、授業に加えて、応用力をつけるための課外講習などもあります。全学年対象で、年間を通じて月に2回程度行われている「土曜課外」。夏、冬の長期休業中の課外、3年生の県総体終了後から行われる毎日2コマの「放課後課外」。その他にも、仙台や東京から予備校の講師を本校に招いて行われる「予備校連携課外」や、2学年を中心にした「学習合宿」など、学ぶ機会はたくさんあります。

### 【文武両道の取り組み② 部活動】

今年の県総体でもそれぞれの部が素晴らしい成績を残しました。特にボート競技部は、岩手県で行われたインターハイに男子(ダブルスカル)、女子(舵手付クォドルプル)が出場しました。また、陸上競技部が棒高跳で東北大会に出場しました。文化部でも美術部と箏曲部が福島県で行われた全国総合文化祭に出場し、箏曲部が8位入賞を果たしました。今はどの部も新人大会や各種大会・発表会等に向けて熱心に活動しています。2年生が中心の部活動となり、「チームワーク」や「自分たちでよりよい練習計画を立てること」など、成績や結果だけでなく多くのものを手に入れるために頑張っています。

### 【文武両道の取り組み③ 学校行事】

佐沼高校は、学校行事の盛んな学校です。「陸上大会」「球技大会」「佐高祭(文化祭)」は「三大行事」と呼ばれ、大きな盛り上がりを見せます。各行事では生徒会役員や実行委員の生徒を中心に、毎年「去年以上に盛り上がる、もっとよい行事にしよう」と自分たちで考え、行動しています。今年は東日本大震災のため開催が危ぶまれましたが、6月29日・30日の2日間で「陸上大会」と「球技大会」を実施しました。生徒は震災に負けずに佐高魂を見せつけ、大いに盛り上がりました。8月27日・28日の「佐高祭」では、今年も地域の東佐沼中央商店会とコラボした「にぎわい市」が行われ、クラス毎に工夫を凝らして制作した「みこし」が学校の周辺を練り歩きました。また、校内の特設会場では、地域の「和太鼓」のグループの方々が、太鼓演奏を披露し佐高祭に花を添えてくれました。

### 【文武両道の取り組み④ 生徒のがんばりを支える環境】

放課後の職員室前。廊下には机が並び、手元を明るくする照明もあります。今は受験を控えた3年の多くが遅くまで自学自習しています。わからないところは、積極的に先生方に質問する姿も見られます。この、放課後の学習は佐沼高校の伝統と

もいえるものです。先輩方の姿が後輩たちに引き継がれていきます。

佐沼高校には、登米市内を中心に、広範囲から生徒が通学しています。通学手段として大きな役割を果たしているものに市民バス（100円バス）があります。朝の通学時はもちろんのこと、部活動後の下校時（19時台）にも運行され、多くの生徒が利用しています。

→<ホームページはこちら> <http://sanuma.myswan.ne.jp/>

#### □ 石巻工業高等学校

| <光触媒の技術で石巻の環境浄化を！>

本校化学技術科では、石巻市環境衛生部の支援を受け、平成22年より光触媒の研究に取り組んでいます。光触媒とは、光を受けることにより有機物を分解する作用があり、環境に負担をかけることなく浄化が実現できる物質・技術です。現代社会の課題である環境問題・エネルギー問題を改善できる可能性を秘めた技術として注目が高まっています。天文物理部では光触媒の基礎的実験やフィールド規模浄化実験を行っており、化学技術科ではさらに光触媒の実習を行うことにより環境浄化に関する研究の推進を図っています。今後は、これまでの研究をもとに、石巻市を流れる川や水路の水質浄化に取り組んでいきたいと考えています。本校の光触媒技術が石巻市の復興の一助となり、震災前よりも美しい水の流れる街となるようにこれからも研究・実験をすすめていきたいと思えます。

→<ホームページはこちら> <http://www.ishiko.myswan.ne.jp/>

#### □ 石巻商業高等学校

| <「目指せ！日本一の志を！！」をモットーに>

今年度、創立百周年を迎えました！

平成23年度の石商生チャレンジ目標を

(1)『品格を育む高校生活』・・・爽やかなあいさつ，端正な身だしなみ。

(2)『切磋琢磨の高校生活』・・・切磋琢磨とは学問やスポーツに努め励むこと。

また、仲間同士で励まし競い合って向上すること。自分の素質をたゆまぬ努力によって磨き上げ、学問にスポーツに励もう。

以上2点を掲げ、校是「独立自尊」の精神に恥じない学校生活をおくることを目指しています。

#### 【学習活動】

商業の各分野に関する基礎・基本的な内容の習得を目指し、さらに実践的・実務的な専門知識や技能を身につけて多様な個性の伸長を図るようにします。また、ビジネスの活動のスペシャリストとしての人材の育成を目指します。2学年からは、自分の進路や興味・関心を踏まえ、より専門性を高めるために、大きく「会計類型」と「情報類型」に分かれます。さらに、3学年では、実際に石巻専修大学のキャンパスで、大学の講座を受講できる「高大接続研究事業」も行っています。

より高度な上級資格を取得し、それを武器にした大学進学も可能です。取得できる資格は、簿記検定、販売士検定、秘書検定、英語検定、基本情報・ITパスポート（国家試験）等があります。

#### 【部活動】

昨年度の主な活動成績

カヌー部・・・インターハイ，国体上位入賞

珠算部・・・全国優勝（種目別）  
簿記部・コンピュータ部・・・全国大会出場  
陸上競技部，卓球部，弓道部，柔道部がそれぞれ個人で東北大会出場  
どの部活動も，全国大会目指して熱心に活動しています。

石商は，「就職も石商！進学も石商！部活動も石商！」を目指しています。

→＜ホームページはこちら＞ <http://www.sekisyo.myswan.ne.jp>

---

## ■ 2 学校紹介スペシャル ■

---

高等学校の特色ある取組を含めて学校の取り組み全体をくわしく紹介するスペシャルコーナーです。

### □ 仙台東高等学校

├ <東高校は 生まれ変わります！！>

制服が変わります。創立25周年を迎え，来春，制服を一新します。「知的さ」「上品さ」「統一感」「国際性」をコンセプトに，ひと目で東高だとわかる制服を目指します。新しい制服は，12月中旬の東高校のホームページに掲載する予定です。

変わるのは制服ばかりではありません。まず，教育課程が変わります。普通科でも英語科でも，国公立大学入試に対応できる教育課程となります。加えて，難関私立大学にも対応できるよう普通科（文系）でも英語の授業を増やします。

さらに，授業時間を増やします。1コマの授業を55分とし，1日6コマ授業を行い，週あたりの授業時間を現在より50分増やします。

こうして生まれ変わる東高ですが，すでに始まった取り組みもあります。生徒諸君の将来を考える機会として，1年生では職場訪問を，2年生では大学の研究室訪問をしています。1年生の職場訪問では，保育園等の仙台市内の各事業所，2年生の研究室訪問では，東北大学等の在仙11大学の各研究室を訪ね，仕事の苦労ややりがい，研究の苦心とおもしろさをお聞きしました。

皆さんも，是非東高校に入学してみませんか。

→＜ホームページはこちら＞ <http://higasi-h.myswan.ne.jp/>

### □ 中新田高等学校

├ <勉学と行事・部活動で高校生活を思いっきり充実させよう！！>

#### I インターハイ・カヌー競技、2種目で日本一！！

去る8月4日から8日にかけて行われたインターハイ・カヌー競技において，本校カヌー部が「男子カヤック・フォア（4人乗り）」の200Mと500Mの2種目で，全国制覇の栄誉に輝きました。大震災の影響で，本校カヌー部の選手たちもなかなか思うように練習ができない環境の中，逆に「震災を乗り越え，カヌーができる環境に感謝しながら，全国優勝を成し遂げよう！」の合い言葉のもと，チーム一丸となって日々の精進努力を積み重ねた成果でした。しかも，カヌー競技が中新田高校のある地元・加美町で開催されたため，本校生徒が大勢見守る中，前年度優



海での実習（カッター訓練）を行いました。生徒達は水産高校に学んでいることを実感しながら、いきいきとした表情で実習に励みました。

今月中には、新たにモーターボート（教習艇）と船外機付き和船各1隻も寄贈されることになっているため、小型船舶操縦士免許取得のための操船実習など、海での実習は更に改善しそうです。宮水は一步一步確実に復旧しています。

→<ホームページはこちら> <http://www.miyagisuisan.myswan.ne.jp/>

---

#### ■ 4 編集後記 ■

---

今回のメルマガも、各高校からの情報が満載です。秋も深まり、中学生の皆さんにとって、どの高校を選ぶか、最も悩む時期だと思います。高校教育課では、中学生の皆さんの夢の実現のために、これからも各学校のホットな情報を提供していきたいと考えております。

「高校教育課 情報メール」をよろしくお願いします！

高校教育課 情報メール（メールマガジン）

○発行：宮城県教育庁高校教育課

〒980-8423 宮城県仙台市青葉区本町三丁目 8-1

TEL：022-211-3626 / FAX：022-211-3696

---